

法務部
贈収賄防止および汚職防止方針

贈収賄防止および汚職防止方針

承認

準備者 :

エリック・ハリス (Eric Harris)
シニア・コンプライアンス・カウンセラー

所有者 :

電子承認済*
Daniel Pierre
ABC Program Manager

承認者 :

電子承認済*
Nathan Harsch
VP and Chief Compliance Officer

*電子的に承認された記録は、ビジネス管理システム (BMS) で認証されます。

目次

方針の適用に関する声明.....	3
ゼロ容認への取り組み.....	3
禁止行為.....	4
政府関係者とのやり取り.....	5
接待、もてなし、贈答品.....	5
政治献金とロビー活動.....	6
慈善団体への寄付.....	7
仲介業者.....	7
支払いの強要.....	7
記録管理.....	8
生涯学習.....	8
取り締まりの実施と懲戒処分.....	9
報告.....	9
記録保存.....	11
参考文献.....	11
改訂概要.....	11

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針**方針の適用に関する声明**

贈収賄防止および汚職防止方針（以下「ABC (Anti-Bribery and Corruption) 方針」または「方針」）は、Westinghouse Electric Company LLC、Westinghouse Electric UK Holdings LTD、これらが完全所有または管理する子会社と合弁企業、および、これらが所有、管理するか、これらの会社や世界各地のその経営陣に報告を行うすべての組織部門（以下、総称して「Westinghouse」、「当社」、「私たち」、「当社の」）におけるすべての取締役、役員、従業員、臨時労働者（総称して「あなた」）に適用されます。本方針は、世界中の当社の全事業に適用されます。¹

Westinghouse は、倫理的かつ正直に、そしてすべての法律、規制および当社のグローバル倫理規範を遵守して事業を行うことを確信しています。ABC 方針は、すべての便宜のための支払い含む、あらゆる形態の贈収賄および汚職を一切容認しない（ゼロ容認）立場を定めています。つまり、当社はいかなる形態でも、賄賂を提供したり受領しません。また、当社による直接的な形であれ、世界のあらゆる場所の仲介業者を通じた形であれ、当社の事業運営に関連した、いかなる形態の賄賂や汚職も一切容認しません。

ゼロ容認への取り組み

当社は、倫理的かつ正直に事業を行うという当社の評判を大切にしています。したがって、米国連邦海外腐敗行為防止法 (FCPA)、英国贈収賄防止法 (UKBA) などの、適用される贈収賄防止法および汚職防止法や、欧州連合や経済協力開発機構 (OECD) 加盟国など、当社が事業を行う国における、その他の贈収賄防止法および汚職防止法（以下「ABC法」と総称する）を常に遵守します。これらの法律よりも、さらに厳格な法律が存在する国においては、その国の厳格な法律が適用されます。

ABC法およびグローバル倫理規範に基づき、Westinghouseは、すべての便宜のための支払い含む、あらゆる形態の贈収賄および汚職を一切容認しません。あなたや当社の取締役、役員および従業員には、当社の方針に則って、これらを忠実に守る責任があります。贈収賄および汚職に対するWestinghouseのゼロ容認の方針は、当社の代理としてお客様に業務を提供する第三者のビジネス・パートナーも対象としています。したがって、すべてのビジネス・パートナーが、ビジネスに関して倫理的に行動するという当社の方針を理解し、これを遵守するようにすることが当社の責任です。最後に、当社の取り組みが確実に守られるようにするため、当社の一人一人が、不正の事実または不正の疑いを適切な人物に報告する責任を負っています。

本方針および該当するすべてのABC法を遵守することが必須です。それがなされない場合、罰金、制裁、事業遂行能力の制限といった形で、当社に深刻な影響が及ぶ可能性があります。また、個々の従業員は、執行機関より罰金や懲役が科せられ、当社はその個人に対して解雇を含む懲戒的な措置を講ずる場合があります。Westinghouseの全員が、本方針と、その本方針が日常業務にどのように適用されるかを理解することが非常に重要です。

ABC 方針を監督することは、Westinghouse 法務部およびグローバル倫理・コンプライアンス組織（以下「倫理・コンプライアンス」）の義務であり、他の管理職に対し、適正な水準の自主性を持ちます。また Westinghouse 取締役会の監査委員会委員長に直接報告を行うなど、この義務を実行するのに十分なリソースおよび権限が与えられます。これらの部署は、外部の弁護士と連携して、本方針およびそれに関連するすべての手順を全世界的に監督、管理、実施します。Westinghouse が合併または買収活動を

¹は 本贈収賄防止および汚職防止方針の効果を保証するために、適切な管理の実施およびその管理方針を遵守する責任を負います。

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

行う場合、対象の事業体が **Westinghouse** にリスクを与えるか否かを理解するために、これらの部署は本方針に基づき、提案された取引を審査します。

本方針は、贈収賄および汚職に対する当社のゼロ容認のアプローチを遵守するための、様々な説明およびツールを提供します。しかし、この方針は、発生するかもしれない、あらゆる状況を予測することはできません。特定の事実や状況に関する質問がある場合、マネージャーまたは**Westinghouse**の法務部門または倫理・コンプライアンス部門のメンバーに相談することを推奨します。

禁止行為

「**賄賂**」とは、価値あるものを提案、またはその提供の約束、提供、またはそれらが提供されるように許可することによって、**Westinghouse** に有利な意思決定がなされるように影響を与えることを指します。**Westinghouse** は、その価値や受取人に関係なく、すべての賄賂を禁止しています。賄賂の受領も、厳しく禁止されています。

賄賂とは「**価値のあるもの**」であり、これには、一見賄賂に見えない多くのものも含まれています。特に、こうしたものの**金銭的価値は無関係**です。例：

- 会社のロゴの有無に係わらず、贅沢な贈答品やプレゼント
- 過度の飲食
- ビジネスには関係のない旅費、高価すぎる旅費、またはその払い戻し
- スポーツや音楽イベントなどの、特定の接待活動
- あらゆる種類の政治献金
- 第三者の指示による慈善団体への寄付
- 雇用の機会や教育の機会
- 顧客の家族や配偶者、友人への接待
- ギフトカードなど、現金または現金相当品
- ローンまたは現物交換
- 会社の所有物の使用
- あなたの個人的な資金や所有物の特定使用
- 過度の割引またはリベート
- 雇用主から委託を受けた人が、個人的な利益や価値（現金）を自分自身のために確保する形で利益（契約）を与えるキックバックも、賄賂の形態のひとつです。

「**円滑化のための支払い**」として知られる、「**便宜のための支払い**」とは、ある人が義務付けられている通常の職務の遂行、またはその作業の速度を速めてもらうために小額の支払いを行うことを指します。以下は、これらの活動の一般的な例です。許可、ライセンス、またはその他の公文書の発行；ビザや作業指示書などの政府文書の処理；警察による保護の提供、郵便物の受け取りや配達、または検査の予定の決定；電話サービス、電力、水道の提供；または貨物の積み降ろし、および同様の非裁量的な性質の行為。ただし、便宜のための支払いは贈収賄の一形態とみなされるため、本方針に基づき許可されません。

賄賂とみなされる可能性のあるものすべてを特定するのは不可能ですし、このリストも、賄賂とみなされる可能性のあるものすべてを網羅してはおりません。したがって、あなた自身が常に注意を払い、第三者に提供された、または彼らから贈られたものが、賄賂に当たる可能性があるか否かについて、常に疑問を持つ姿勢を取ることが重要です。法務部門または倫理・コンプライアンス部門は、いかなる状況においても指導いたします。

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

政府関係者とのやり取り

「政府関係者」とは、以下を指します。

- 選挙で選出または任命された役人、または政府のあらゆるレベルと部局（地方、州、または国家/立法府、執行機関、司法機関、または行政機関）における従業員
- あらゆる政党、政党候補者、または政党のためやその代理として活動する者、および公職への候補者
- 政府職員、機関、各省庁、または政府を代表して活動する企業のために活動する者
- 国際原子力機関、ユーラトム、国連などの国際公共団体のため、またはその代理として活動する従業員または個人
- 営利団体やその他の政府機関をなど、政府が所有または管理する事業体のため、またはその代理として活動する従業員または個人
- 国有または国営の原子力およびその他の公益事業体の従業員は、すべて政府職員です。

世界の多くの地域で政府関係者への収賄が長年問題となっているため、政府関係者とのやり取りは特に注意が必要です。政府関係者とのやり取りをする際は特に注意を払い、これらのやり取りの最中に、ABC法または本方針に違反しないようにしてください。

事前承認が必要な場合があるため、政府職員と正式にやり取りをする前や、これらのものを提供する理由がある場合は、Westinghouse 贈答品ともてなしに関するグローバル方針(BMS-LGL-22)をよく読んでください。

政府職員や、その家族や近親者、または Westinghouse に不適切な便宜を図る能力があることが知られている個人に、直接的または第三者を介して雇用機会を提案することは、賄賂とみなされる可能性があります。そのため、Westinghouse は、法務部および倫理・コンプライアンス部門の事前承認なしに、政府職員や、その家族や近親者、または Westinghouse に不適切な便宜を図る能力があることが知られている個人を雇用または関与させることを禁じています。雇用の際は、適正評価の要件、契約手続き、およびその地域、国、または地方のガイドラインに則り、法務部および倫理・コンプライアンス部門は、人事部および政府・国際担当オフィスと協力してその作業を行います。そのような関係が承認されるには、以下を満たす必要があります。(1) 適用される Westinghouse のすべての承認方針に従っている (2) 透明性がある (3) 現地法に従っている (4) 政府職員の権威または地位の悪用を防ぐための安全策が実施されている。

接待、もてなし、贈答品

接待やその他の形態のもてなしは、状況によって適切な場合もあります。実際、ABC法を執行する機関は、接待やその他の形態のもてなしの提供が、しばしば合法的なビジネス目的を意図したものであることや、意思決定に不正または不当に影響したり、不当な優位性を得る意図がないことを理解しています。接待やその他の形態のもてなしの一般的な例は、食事、スポーツイベント、ゴルフイベントへの参加、および第三者によるその他の公のイベントへの参加です。ただし、こうした項目を提供する時機、目的、価値によっては、世界中の様々な執行当局によって、賄賂とみなされる可能性があります。

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

もてなしがより贅沢であったり、またはもてなしの提供が、受け取った人の意思決定に密接に関係しているほど、執行機関がそれを不適切と見なす可能性が高くなります。また、ちょっとしたもてなしでも繰り返し提供されると、それを総体的に見たとき、不適切であるとみなされる可能性があります。受領者が自分の職務権限に基づき、そのちょっとしたもてなしを価値があるものであると判断し、そのために不適切に **Westinghouse** に便宜を図った場合は、特にそうです。

これらの状況は、とてもややこしい場合があります。そのため、**Westinghouse** の倫理・コンプライアンス部門および法務部門は、あなたが本方針に違反しないために役立つ手順を開発しました。従って、すべての従業員は本方針を遵守しなければなりません。また、**贈答品ともてなしに関するグローバル方針**、および**旅行および接待に関するグローバル方針 (BMS-FIN-1)**、およびこれらの活動に関連する費用の記録、承認、払戻しに関するその他の手順を理解し、これらを遵守する必要があります。

政治献金とロビー活動

世界中で、政治献金に関する多くの法律があります。これらの法律に違反することなく、政治献金が **ABC 法違反と見なされないようにするために、当社を代表して行われたすべての寄付は、Westinghouse の手順に基づき、Westinghouse 政府・国際担当オフィスにより事前に承認される必要があります。** また、法務部門と倫理・コンプライアンス部門の承認を必要とする場合もあります。

あなた自身の個人的な政治献金は、あなたと、あなたが行った献金が対象となる地域の法律や規制を遵守する必要があります。

事前に承認を受けた政治献金は、以下を満たす必要があります。(1) 適用される **Westinghouse** のすべての承認方針に従っている (2) 献金がなされた国の成文法のもと合法である (3) 本方針および関連する手順のすべての側面に準拠している (4) 当社の帳簿および記録に正しく記録されている。

「**ロビー活動**」とは、政府のプロジェクト案または法案において、特定の意見および/または利益を促すために、その意見を推奨するよう政府職員を説得するための政治活動に関与するプロセスを指します。世界中で、ロビー活動に関する多くの法律があります。これらの法律に違反することなく、ロビー活動が **ABC 法違反と見なされないようにするために、当社を代表して行われるあらゆるロビイストの活動は、Westinghouse の手順に基づき、Westinghouse の法務部門と倫理・コンプライアンス部門による事前承認を必要とし、それは政府・国際担当オフィスの指導のもとに行われます。**

政府職員または家族、代理人、仲介業者が政治活動への個人的な寄付を要求または依頼された場合は、本方針に違反しないことを確実にするため、寄付をする前に、倫理・コンプライアンス部門および法務部門に相談しなければなりません。

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針**慈善団体への寄付**

Westinghouse は、従業員が自分が選択した慈善団体に寄付を行ったり、ボランティアとして自分の時間を提供することなど、地域社会で活躍することを奨励しています。ですが、**慈善団体への寄付に関するグローバル方針および手順**に沿った事前承認なしに、当社の代理として慈善団体に寄付を行う権限は、あなたにはありません。さらに、レターヘッドなどの会社の備品を使用して、個人的な慈善活動への寄付を募ることは許可されていません。慈善団体への、あなた自身による全ての個人的な寄付は、あなたと、あなたが行った寄付が対象となる地域の全ての法律や規制を遵守する必要があります。

政府職員または家族、代理人、仲介業者が、特定の慈善団体または慈善目的に個人的な寄付を要求または依頼された場合は、本方針に違反しないことを確実にするため、寄付をする前に、倫理・コンプライアンス部門および法務部門に相談しなければなりません。

仲介業者

ABC 法下では、Westinghouse の代理として活動する人物の行為のせいで、Westinghouse が起訴される可能性があります。他人の行動のせいで訴追されることを避けるため、Westinghouse は、贈収賄や汚職にゼロ容認のアプローチを取る第三者のみを雇用するように努力し、仲介業者が当社の代理として賄賂を支払うことを防ぐよう、努力しなければなりません。

「**仲介業者**」とは、マーケティング、販売、紹介、コンサルティング、事業開発、または Westinghouse の製品の販売または供給に関連するその他のサービスを提供し、Westinghouse に代わって顧客や政府職員とやり取りをする個人、会社、またはその他の事業体（呼び名は何であれ関係ありません）を指します。この定義には、代理人、セールス担当者、共同事業パートナー、販売代理店、再販業者、顧客または政府職員とやり取りをするビジネス・コンサルタント、物流業者、税関ブローカー、および/または国際ロビイストが含まれますが、これに限定されません。

ABC 法に基づく執行措置の多くには、仲介者が関与しています。したがって、仲介業者については慎重な審査が必要です。倫理・コンプライアンス部門は、仲介業者の雇用、適正評価の審査、承認、支払い、および監視のための特定の手順を開発しました。仲介業者の雇用に関与している場合は、仲介に関する**グローバル方針を読み、これを理解し、遵守する必要があります (BMS-LGL-66)**。

さらに、仲介業者が本方針、グローバル倫理規範または ABC 法に違反しているという証拠または疑いがある場合、仲介業者とやり取りをするすべての人は、倫理・コンプライアンス部門および法務部門に警告する義務および責任を負います。このような違反を特定するのに、倫理・コンプライアンス部門は汚職関連でよくある「警告サイン」のリストを作成しました。これらは倫理的に問題がある可能性を示唆する事実または状況で、追加の適正評価が行われることが必須です。警告サインのリストは **George** で閲覧することができます。

支払いの強要

Westinghouse は、あなたの安全を守ります。Westinghouse の従業員または家族の死、身体への危害、または傷害を与えるという脅しを受け、金銭またはその他の価値のあるものの要求を受け取った場合や、Westinghouse の従業員またはその家族が不当または直ちに投獄される可能性があるという脅威がある場

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

合、また Westinghouse の従業員の財産が不当に差し押さえられたり、重大な損害を被る脅威がある場合は、従業員またはその家族の安全を確保するために、通常は禁止されている支払いが行われる可能性があるでしょう。そのような支払いはすべて、倫理・コンプライアンス部門および法務部門に速やかに、かつ詳細に報告されなければなりません。支払は公正かつ正確に記録され、当社の帳簿および記録に、合理的な詳細が記載されなければなりません。

記録管理

賄賂の禁止に加えて、一部の ABC 法では、会計および管理記録の適切な保持が求められています。Westinghouse は、帳簿、記録、および会計を、正確に、合理的なレベルで詳細に保ち、資産の取引および処分はすべて正当に反映されるようにしなければなりません。未開示、未記録、または「会計簿に載らない」勘定は、いかなる目的でも作成されるべきではありません。会社の記録に、虚偽情報、誤解を招くような情報、または架空の情報を入力したり、情報を省略したりすることは、絶対にしないでください。

生涯学習

ABC 法および本方針に従って行動することは、Westinghouse のすべての従業員個人としての責任です。あなたと、あなたの同僚が、本方針に基づく自分の義務を理解できるよう、倫理・コンプライアンス部門は以下の活動に従事します。

- 1. コミュニケーション** : Westinghouse の全従業員は、雇用開始時のオリエンテーションの際に、本方針を与えられ、これを理解したことに書面で同意するものとします。既存の従業員全員も本方針を与えられます。そして、本方針の要件を読み、これを理解したことに同意することが求められます。本方針は、顧客、規制当局、サプライヤー、および第三者への伝達を容易にするため、当社の外部および内部のウェブサイト上で公表されます。倫理・コンプライアンス部門および法務部門は、Westinghouse の従業員および仲介業者に定期的に文書を発行し、本方針の認識および取り組みを促進します。
- 2. トレーニング** : トレーニングは、すべての役員、取締役、従業員および仲介業者に提供され、リスクが認識され、本方針およびこれに関連する方針を遵守する責任が理解されることを確実にします。あなた、またはあなたの職務が、より詳細で徹底的な本方針および ABC 法の理解を必要とする場合は、追加のトレーニング要件の通知を与えられることになります。
- 3. 警告サインに関する教育** : 汚職行為には多くの形態がありますが、本方針や ABC 法の違反になる危険を招きかねない様々な状況に、注意を払わなければなりません。汚職のリスク要因は、そのときの関係に特有なものですが、潜在的な汚職や倫理に反する行動を特定できるよう、一般的な「警告サイン」のリストが作成されています。それは **George** (リンク) から入手できます。
- 4. 内部管理、リスク評価および監査** : 当社の拠点は、本方針に基づき、様々な贈賄防止および汚職防止対策を実施する予定です。贈答品とてなしに関するグローバル方針、旅行および接待に関する

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

グローバル方針、慈善団体への寄付に関するグローバル方針および手順、仲介に関するグローバル方針および関連する手順。当社の定期的な監査に加えて、倫理・コンプライアンス部門は、既知または特定可能なリスク要因に応じて、的を絞った汚職防止リスク評価を実施する場合があります。これらの活動から得られた情報は、本方針や関連手順、および提供されたトレーニングの取り組みを、さらに強化するために使用されます。

取り締まりの実施と懲戒処分

Westinghouse は、本方針、またはここに記載されているその他の関連する手順、またはその他の関連手順に違反したことが判明された個人に対して懲戒処分を科します。懲戒処分は、法律で認められている範囲内での、解雇を含む懲戒処分から、民事上または刑事上の罰則の可能性を含むものまで、その違反に応じたものとなります。本方針の違反が、根本的な ABC 法の違反にあたる場合、Westinghouse は、当社の独自の裁量により、問題を適切な執行機関に委ねることがあります。

本方針または関連手順に違反する行為をあなたが拒否した場合、当社が業務の喪失またはプロジェクトの予定への悪影響を被ったとしても、あなた自身がその悪影響を受けることはありません。しかしながら、上司の命令や指示にあなたが従えば、そのような違反行為は許されません。

実際の不正行為、または不正の疑いを報告しなかった場合、その人は解雇を含む懲戒処分を受ける可能性があります。

報告

当社、従業員、または第三者が、本方針、ここに記載されているその他の関連する手順、または ABC 法に実際に違反しているか、違反の疑いがある場合、あなたは積極的かつ速やかに、これを最高コンプライアンスおよびリスク責任者、または法律顧問、または倫理および懸念ヘルプラインを利用できます。倫理および懸念ヘルプラインの電話番号は下記のとおりです。

- **ベルギー**
 - 手順 1: にダイヤルします 0-800-100-10
 - 手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- **カナダ** 1-844-238-4380

- **中国** 400-120-8512

- **フランス**
 - 手順 1: にダイヤルします
 - Telecom - 0-800-99-0011
 - Paris Only - 0-800-99-0111
 - 0-800-99-1011
 - 0-800-99-1111
 - 0-800-99-1211
 - Telecom Development - 0805-701-288
 - 手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- ドイツ

手順 1: にダイヤルします 0-800-225-5288

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- イタリア

手順 1: にダイヤルします 800-172-444

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- 日本

手順 1: にダイヤルします

NTT - 0034-811-001

KDDI - 00-539-111

Softbank Telecom - 00-663-5111

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- 韓国

手順 1: にダイヤルします

Dacom - 00-309-11

ONSE - 00-369-11

Korea Telecom - 00-729-11

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- スペイン

手順 1: にダイヤルします 900-99-0011

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- スウェーデン

手順 1: にダイヤルします 020-799-111

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- ウクライナ

手順 1: にダイヤルします 0-800-502-886

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

- 英国

手順 1: にダイヤルします 0-800-89-0011

手順 2: 次の番号を入力します 8442384380

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

- 米国 1-844-238-4380

ヘルプラインのウェブサイトでも、質問および/または報告を行うことができます。

www.weconcerns.com

グローバル倫理・コンプライアンス組織には、こちらにご連絡ください。

ethicsandcompliance@westinghouse.com

グローバル倫理とコンプライアンス組織
ウェスティングハウス・エレクトリック・カンパニーLLC
1000 Westinghouse Drive
Cranberry Township, PA 16066-5528

Westinghouse は、質問や懸念を誠実に提起した者、実際のまたは潜在的な違反を報告した者、または本方針に基づいて調査に協力した者に対する、いかなる種類または形態の報復を一切禁止します。

記録保存

この方針に準拠していることを証明する書類は、内部および外部の監査レビューのために維持し、利用可能にする必要があります。本方針を支持する手続において、より長い期間が別途規定されている場合を除き、すべての文書は少なくとも 5 年間維持されなければならない。

参考文献

- BMS-LGL-16 グローバル倫理規範
- BMS-LGL-22 Westinghouse 贈答品ともてなしに関するグローバル方針
- BMS-LGL-66 Global Intermediary Procedure
- BMS-FIN-1 旅行および接待に関するグローバル方針
- BMS-COM-5 慈善団体への寄付に関するグローバル方針および手順

改訂概要

改訂	区分	改訂記述
0	すべて	初版
1.0	すべて	フォーマットを更新する
2.0	すべて	ポリシーを改訂する
3.0	Interactions with Public Officials	Deleted sentence
4.0	Reporting	Updated phone numbers

法務部

贈収賄防止および汚職防止方針

5.0	Entertainment, Hospitality, and Gifts Reporting	Deleted sentence Updated China Helpline phone number
5.1	All	Reviewed 01/14/2021- no updates needed